柴田町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

| 目的 | 位置付け |
|--|-----------------------------------|
| 本プログラムは,柴田町耐震改修促進計画に定めた耐震化の目標に向け,耐震化に係る取組みや,進捗状況の把握と評価の実施等,具体的な行動を定めることにより,住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。 | 本プログラムは,柴田町耐震改修促進計画の実施計画として位置づける。 |

| 目標 | | 令和5年度の補助戸数 | (戸) (戸) 績 | 年度 | ∼H28 | H29 | H30 | H31 | R2 | R3 | R4 | 計 |
|----|----|---------------|-------------------|----|------|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| | | 耐震診断補助戸数:20戸 | | 診断 | 253 | 7 | 15 | 10 | 13 | 13 | 16 | 327 |
| | IN | 耐震改修工事補助戸数:5戸 | | 改修 | 57 | 2 | 5 | 2 | 5 | 3 | 6 | 80 |

| 令和5年度の取組み内容 | 前年度の取組み実績 | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--|--|--|--|
| 1 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進 | 1 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進 | | | | |
| ・古い住宅が多い地区において,戸別訪問の実施を予定する。 | ・55戸の戸別訪問を実施。 | | | | |
| ・令和4年度に耐震診断を実施した住宅に対し、DM送付を実施する。 | | | | | |
| | | | | | |
| 2 耐震診断実施者に対する耐震化促進 | 2 耐震診断実施者に対する耐震化促進 | | | | |
| ・耐震診断を実施し、耐震性がないと判定された住宅で、まだ耐震改修を実施 | ・令和3年度に耐震診断を実施した8戸に対して県知事と連名で耐震改修を働 | | | | |
| していない住宅所有者へ、耐震改修を働きかける文書を送付する。 | きかける文書を送付。 | | | | |
| ・耐震診断結果報告時に、耐震改修を実施するよう働きかける。 | | | | | |
| 3 耐震改修事業者の技術力向上 | 3 耐震改修事業者の技術力向上 | | | | |
| ・県、宮城県建築物等地震対策推進協議会等と協力し、改修事業者に耐震改修 | ・県、宮城県建築物等地震対策推進協議会等と協力し、改修事業者に耐震改修 | | | | |
| 工法等に係る説明会を実施。 | 工法等に係る説明会を実施。 | | | | |
| ・改修事業者リストを公表する。 | | | | | |
| 4 一般への周知普及 | 4 一般への周知普及 | | | | |
| ・広報紙で耐震改修の必要性を周知。 | ・広報紙で耐震診断の補助があることを周知。 | | | | |
| ・住宅の耐震化に関する資料等を庁舎内で展示。 | ・制度概要のリーフレットを配布及び回覧。 | | | | |
| ・リーフレットの配布により制度概要等の周知を実施。 | | | | | |

| 前年度の課題 | 解決策 |
|---|-------------------------|
| 前年度は耐震改修について目標戸数である5戸を達することができた。しかし、耐震診断については | 回覧版による助成事業の周知や、旧耐震の戸建て木 |
| 目標戸数の20戸に対し16戸にとどまった。 | 造住宅を戸別訪問し耐震化を働きかけることなどに |
| 今後は、より耐震診断の制度の周知、利用の促進を図る必要がある。 | より、補助制度の利用促進を図る。 |